

CONTENTS

2009
7

地盤工学会誌

Vol.57 No.7 Ser.No.618

土と基礎

- 口絵写真 | 3次元物理探査およびダイレクトプッシュ技術を用いた油汚染問題への取り組み
技術手帳：気泡混合処理土
初級講座：豪雨による斜面災害
講座：地盤情報データベース
5. 活用事例1—地域地盤特性の抽出—

特集テーマ：地盤汚染の現状と今後

総 説	地盤汚染対策の現状と将来 1 ●平田 健正
論 説	地盤汚染の調査・対策技術の現状と課題 4 ●川端 淳一
	地盤汚染リスクの評価 8 ●中島 誠
	地盤汚染と不動産 12 ●山本 忠
	土壌汚染調査・対策事業の動向 16 ●橋本 正憲
報 告	酸化マグネシウム系材料による固化・不溶化処理技術 20 ●大山 将/奥村 正孝/保賀 康史/西村 良平
	都市部における燃料油汚染を対象としたバイオスパーキング工法の適用事例 24 ●中村 嘉元/阿部 裕
	3次元物理探査およびダイレクトプッシュ技術を用いた 油汚染問題への取り組み 28 ●神宮司 元治/内田 利弘
技術紹介	神戸大学大学院 地盤安全工学分野における研究紹介 32 ●原 健二/藤原 照幸/金 乗洙/荒木 繁幸/川尻 峻三
寄 稿	西オーストラリアにおける海洋地盤工学的課題と対応 34 ●山本 延隆
Q&A コーナー	土質試験ってどんな試験? 36 ●田中 悠一
資 料 (投 稿)	石炭ガス製造工程に起因する汚染問題の概要と浄化対策の技術的課題 38 ●桐山 久/佐藤 健

複写をされる方へ

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。但し(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません(社外頒布用の複写は許諾が必要です)。

権利委託先:(中法) 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

電話 (03)3475-5618 FAX (03)3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡下さい。

アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 FAX: 1-978-646-8600

学会の動き	第3回文京アカデミアメセナ講演会「都市直下地震の脅威と減災対策」 ●地盤工学会広報委員会	42
(ISO だより)	第23回 ISO/TC190 (地盤環境) 総会での審議について ●地盤工学会 ISO 国内委員会	44
(国際活動から)	「地震災害および軽減に関する国際ワークショップ」開催報告 ●地盤工学会国際部	45
国内の動き	「砂圧入式静的締固め工法」の実証試験 ●東 祥二/今井 優輝	47
	遠心模型実験装置の導入について ●上野 一彦/林 健太郎	48
	干潟を利用したアサリ種苗の中間育成 ●田中 ゆう子/鈴木 秀男/玉上 和範/五十嵐 学	49
	時松孝次会員「平成21年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞(研究部門)」を受賞 ●日下部 治	50
	半井健一郎会員「平成21年度科学技術分野の文部科学大臣表彰若手科学者賞」を受賞 ●前川 宏一	51
技術手帳	気泡混合処理土 ●菊池 喜昭	52
講座	豪雨による斜面災害 ●沖村 孝	54
	地盤情報データベース 5. 活用事例1—地域地盤特性の抽出— ●山本 浩司/大島 昭彦/北田 奈緒子/三田村 宗樹	62
地盤工学 ジャーナル の紹介	「地盤工学ジャーナル Vol. 4, No. 2 (2009年6月発行) 掲載論文の概要 ●地盤工学ジャーナル編集委員会	70
Soils and Foundations の紹介	「Soils and Foundations」Vol. 49, No. 3 (2009年6月発行) 掲載論文の概要 ●論文報告集編集委員会	72
	名誉会員 榎並 昭先生のご逝去を悼む 近着の市販雑誌から、新入会員 編集後記	前付 75 76